

学び合い、高め合いの教育の追求

## 全国協同学習研究会会報 2004年度 2号

発行日：2004年9月11日

事務局

# 全協研大会の期日が決まりました

2005年2月18日

神戸大学附属住吉中学校

先の会報1号でお知らせした全協研大会は、来年2月18日に神戸大学附属住吉中学校で開催されることが決まりました。兵庫県、神戸市の教育委員会の後援を予定しています。ぜひご参加ください。また、多くの方々をお誘いください。

プログラムの詳細はつめているところですが、協同学習による公開授業、実践交流のための複数の分科会、協同学習のための入門ワークショップなどが計画されています。懇親会も行います。12月までには、プログラムならびに申込書をお送りできると思います。

なお、大会翌日にアメリカの協同学習研究で著名なデイヴィッド・ジョンソン氏の講演を交渉中です。またこの日に役員会も予定しています。

## 国際協同教育学会（IASCE）報告

（Edunet News 003号よりの抜粋です）

6月22日から24日まで、シンガポールでIASCE (International Association for the Study of Cooperation in Education) の大会が行われました。Spencer Kagan のインタラクティブな講演をはじめ、100を超えるセッションが行われ、活発な意見が交換されました。日本協同教育学会（JASCE）も、ラウンドテーブルセッションを開催し、JASCEと日本の協同教育について紹介をしました。

日本からは、20名弱の参加がありました。日本国内でも協同学習への関心が高まっていることがうかがわれました。日本からの参加者による主なセッションは次のとおりです。

## ▽ラウンドテーブルセッション

Introducing the Japanese Association for the Study of Cooperation in Education . (Kazuhiko Sekita, Jane Nakagawa, Satoru Yasunaga, Shuji Sugie, JASCE)

## ▽ ペーパーセッション

Teacher development through cooperative learning. (Kay Hammond, International Christian University)

Nurturing globally aware, internationally collaborative problem solvers. (Yukiko Hirakawa, Hiroshima University ほか)

Cooperative tasks in the foreign language academic reading classroom. (Akiko Fujii, Akiko Fukao, International Christian University)

Teaching Japanese university students how to communicate in English through cooperative learning. (Shi Jie, University of Electro-Communications)

Developing cooperative learning among teachers through study sessions. (Akiko Fukao, Atsuko Watanabe, International Christian University)

Cooperative learning in Japanese teacher training courses. (Jane Nakagawa, Aichi University of Education)

Cooperative learning Japanese style: Logic and practice. (Ryoko Tsuneyoshi, Shinichi Ichikawa, Kiyomi Akita, University of Tokyo)

Sociocultural theory and situated cognition theory: An Interim understanding of how they can inform cooperative learning. (Kumiko Fushino, Temple University)

Cooperative learning and Japanese students' uncertainty/certaintyorientations. (Satoru Yasunaga, Kurume University/ Kazuhiko Sekita, Soka University)

Cooperative learning and educational reform in Inuyama city, Japan. (Shuji Sugie, Chukyo University)

Vocabulary acquisition for university students through CL. (Akiko Fukao, International Christian University)

Active activities in action - Cooperative learning in language labs. (Harumi Kawamura, Nanzan University)

That's not the way we do it: The effects of cultural and social factors on cooperative learning. (Peter Gobel, Kyoto Sangyo University)

## 日本協同教育学会 第1回大会のお知らせ

日本協同教育学会からの案内がありました。要点のご紹介をします。

1. 期日 平成16年11月19日(金) 13:00~17:50
2. 会場 久留米大学御井キャンパス 学生会館(メイン会場)

3. 日程 11:00- 受付開始 / 12:20-12:50 総会  
12:50-13:00 休憩/移動 / 13:00-13:20 開会式  
13:20-14:20 記念講演 / 14:20-14:40 休憩/移動  
14:40-16:40 分科会(順不同): 協同教育と協同学習/看護教育と協同学習/  
英語教育と協同学習/少人数授業と協同学習  
16:50-17:50 ラウンドテーブル/ポスターセッション  
18:00-19:45 懇親会

4. 参加・発表の申し込み インターネットで申し込みを受け付けます。下記の必要事項を明記の上、準備委員会(下記アドレス)まで申し込んで下さい。なお、申し込みの締め切りは10月29日(金)です。

- 必要事項 1. 氏名 2. 所属 3. 連絡先(電話)  
4. 懇親会に 「参加する」・「参加しない」  
5. 研究発表を 「する」・「しない」

● 研究発表を希望される方には別途、準備委員会から連絡します。

● インターネットをご利用でない会員の皆さまには郵送にてご案内あり。

5. 大会論文集について 今回は大会論文集を事前に作成しません。大会終了後に作成します。その代わりに、大会プログラムに発表者氏名・発表題目・簡単な要約を掲載します。分科会についても同様の扱いとします。大会プログラムは当日受付で配布しますが、具体的内容に関しては日本協同教育学会のホームページやメルマガで事前に公表します。

6. 懇親会 会員の皆さまの親睦と情報交換をはかるため、18時より学生会館2階「樺」にて開催します。

7. 宿泊 宿泊の手配をご希望の方は、下記旅行代理店で扱っていますので、直接ご連絡下さい。

8. 大会参加費・懇親会費は、当日、受付にてお支払い下さい。

大会参加費(大会要項等の資料代を含む)

正会員 2,000円 学生会員 1,000円 臨時会員 1,000円

懇親会費 正会員 3,000円 学生会員 2,000円 臨時会員 3,000円

9. 問い合わせ先 日本協同教育学会第1回大会準備委員会

## 犬山市の授業研究交流会ならびに犬山シンポジウムのご案内

10月29日に犬山市教育委員会主催の授業研究交流会が開かれます。小学校、中学校各1校の授業公開とあわせて、市内の実践を詳しく紹介する face to face の分科会も予定されています。全国に呼びかけた会です。少人数授業にとどまらず、今年度の少人数学級、二学期制導入に伴う実践の試みも紹介されるはずです。今年は算数、理科に続いて国語の副教本も作られ、実践化が進んでいます。

なお、25日からの1週間は市内各校で順に授業公開が行われます。授業公開週間のようになっています。こちらへのご参加も有意義だと思います。

翌日30日は、犬山の改革が実践をどのように変えたかを中心としたシンポジウムが開かれます。

お問い合わせは犬山市教委 [redacted] へ。

### 事務局からのお願い

会報第一号でのお願いで会費納入いただいた方、ありがとうございました。

会費未納の方、会費納入よろしくお願ひします。

1年分2000円です。

会の財政はきわめて逼迫しています。

昨年度未納の方は4000円の納入をお願いいたします。

### 事務局からもうひとつ

協同学習のよさをぜひ広げたいと思います。どうぞ、多くの方をこの研究会におさそいください。

### 事務局からさらにひとつ：e-mail アドレスをお持ちの方へ

この会報並びに様々なご案内を e-mail で送ってもかまわないという会員の方々は、空メールで結構ですので事務局宛 [redacted]、アドレスをお教えてください。経費節減という事務局の勝手なお願いですが、ご協力いただければありがたく存じます。